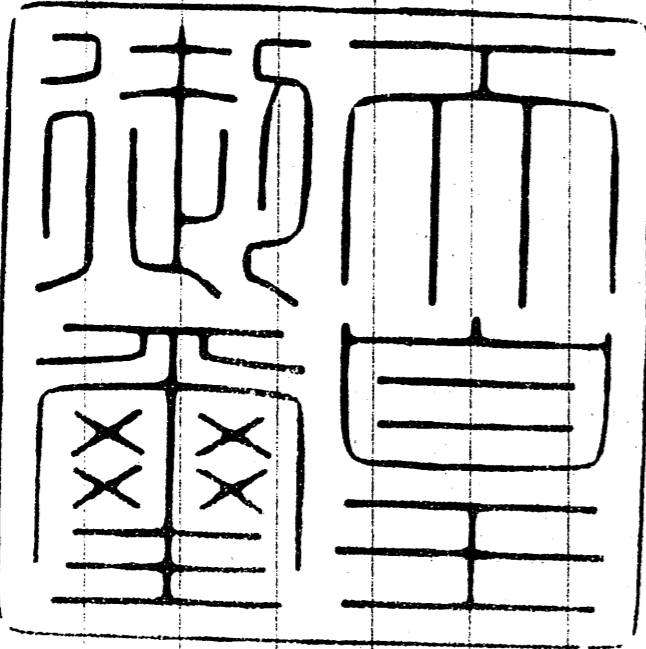


勅令第三百二十五號

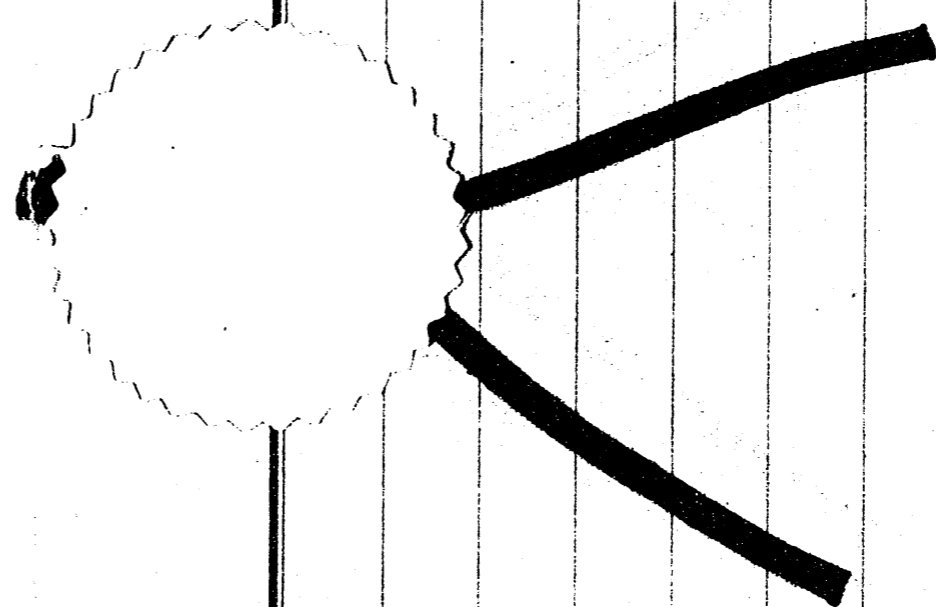
朕陸軍經理學校令改正ノ件ヲ裁可シ  
茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十年十二月二十八日

内閣總理大臣岡田啓介  
陸軍大臣川島義之



勅令第三百二十五號

陸軍經理學校令

第一條 陸軍經理學校ハ經理部士官カノ學生ニ陸軍經理ニ關スル諸般ノ學術ヲ修得セシメ、經理部士官ト爲スヘキ生徒及學生ヲ教育シ、陸軍經理ニ關スル學術ノ調査及研究ヲ行ヒ且陸軍經理ニ關スル圖書ノ編纂ヲ爲ス所トス

第二條 學生ヲ分テ左ノ四種トシ、通常毎年一回入校セシム

甲種學生 一 二等主計（丙種學生ノ修學ヲ終リタル者ヲ除

ク）中選抜試験ニ合格シタル者ヲ以テ之ニ充テ、陸軍經理

ニ關スル須要ナル學術ヲ修習セシム、其ノ修學期間ハ概ネ

二年トス

乙種學生 丙種學生ノ修學ヲ終リ二年以上軍隊ニ勤務シク

ル者ヲ以テ之ニ充テ陸軍經理ニ關スル必要ナル學術ヲ修  
習セシム其ノ修學期間ハ概ネ一年トス

丙種學生 陸軍補充令第二十四條第三號ノ規定ニ依リ任官

シタル二等主計ヲ以テ之ニ充テ陸軍經理ニ關スル學術ヲ  
修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ八月トス

丁種學生 三等主計候補者ヲ以テ之ニ充テ經理部士官ニ必  
要ナル學術ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ一年トス

第三條 生徒ヲ分チテ左ノ二種トシ通常毎年一回入校セシム

豫科生徒 經理部士官タルトシ志願シ召募試験ニ合格シ  
タル者ヲ以テ之ニ充テ經理部士官候補生ニ必要ナル基礎  
ノ學術ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ二年トス

本科生徒 經理部士官候補生ニテ所定ノ陸附勤務ヲ修得

シタル者ヲ以テ之ニ充テ經理部士官ニ必要ナル學術ヲ修  
習セシム其ノ修學期間ハ概ネ一年十月トス

第四條 學生及生徒ノ採用ニ關スル事項及入校期日ニ付テハ陸  
軍大臣之ヲ定ム

第五條 學生及生徒ノ教育ニ分テ學術教育及訓育トシ其ノ教  
育綱領ハ陸軍大臣之ヲ定ム

第六條 學生及生徒ノ教育ノ實施ハ教員ニ任テ其ノ教則ハ前條  
ノ教育綱領ニ基テ陸軍大臣ノ認可ヲ受テ校長之ヲ定ム

第七條 學生及生徒ノ教育ニ任テ且陸軍經理ニ關スル圖書ノ編  
纂ヲ爲シタル陸軍經理學校ニ教育課ヲ置ク

第八條 陸軍經理ニ關スル學術ニ調査及研究ヲ行ハシムル爲陸  
軍經理學校ニ研究課ヲ置ク

第五條 生徒ノ訓育ヲ行フ爲陸軍經理學校ニ生徒隊ヲ置ク  
第十條 陸軍經理學校ニ在ノ職員ヲ置ク

校長

幹事

副官

學校附

教官

研究部部員

生徒隊長

生徒隊副官

生徒隊中隊長

生徒隊附

准十官、下十官及判事文官

第十一條 校長ハ陸軍大臣ニ隸シ校務ヲ總理ス

第十二條 幹事ハ校長ヲ輔佐シ校務ヲ整理シ教育、調査及研究ノ統一ヲ圖ル

第十三條 副官ハ校長ノ命ヲ承テ庶務ヲ掌ル

第十四條 學校附、校長ノ命ヲ承テ各該ノ擔任ノ業務ヲ掌ル

第十五條 教官ハ校長ノ命ヲ承テ學術ノ授業及圖書ノ編纂ヲ分

擔ス

第十六條 研究部部員ハ校長ノ命ヲ承テ理在ニ研究ヲ分擔ス

第十七條 生徒隊長ハ生徒隊ヲ統テ校長ノ命ヲ承テ訓育ヲ掌理

ス

第十八條 生徒隊副官ハ生徒隊長ノ命ヲ承テ生徒隊ノ庶務ヲ掌

第十九條 生徒隊中隊長ハ生徒隊長ノ命ヲ承ケ調育ヲ擔任ス

第二十條 生徒隊附ハ上官ノ命ヲ承ケ各擔任ノ業務ヲ掌ル

第二十一條 准士官、下士官及判任方官ハ上官ノ命ヲ承ケ技術  
ヲハ事務ニ從事ス

第二十二條 學生ハ校外ニ、生徒ハ校内ニ居住スル其ノ修學  
ニ要スル兵器、被服、圖書、器具、消耗品等ハ之ヲ貸付シ又  
ハ支給スルコトヲ得

第二十三條 學生ノ學居其ノ他業務ニ關スル該件ハ校長ノ管理  
ニ屬ス

生徒ハ總テ校長ノ管理ニ屬ス

第二十四條 學生及生徒ハ情願ヲ以テ退校スルコトヲ得

第二十五條 甲種、乙種及丙種ノ學生中傷痍疾病其ノ他ノ事故

ニ因リ學術修得ノ日途ナキ者ハ校長其ノ事由ヲ具シ陸軍大臣  
ノ認可ヲ受ケ之ヲ退校セム

第二十六條 甲種、乙種及丙種ノ學生中傷痍疾病其ノ他ノ事故

ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學術修得ヲ得ザル者ハ、尚學ヲ  
セト認ムルモノハ校長其ノ事由ヲ具シ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケ  
之ヲ所屬ノ機關遷學セシムルコトヲ得

第二十七條 陸軍大臣ハ甲種、乙種及丙種ノ學生中傷痍疾病其  
ノ他ノ事故ニ因リ退校スルモノハ、之ノ事由ヲ具シ陸軍大臣  
ノ認可ヲ受ケ之ヲ退校セム  
必要ニ應ジ教育上便宜ノ時期ニ於テ再入校スル命ヲ  
セト得

第二十八條 生徒及丙種學生ハ各就テ一ニ該當スルモノニ於

ヲ退校セシム

- 一 軍紀ヲ紊リ又ハ屢次則ヲ犯ス者
  - 二 品行不正ニシテ改悛ノ見途ナキ者
  - 三 學術ノ成績不良ニシテ卒業ノ見途ナキ者
  - 四 傷痍疾病ニ因リ修學ニ堪ハザル者
  - 五 前各號ノ外經理部十官カスレテ退校セズト認めル者
- 第二十九條 生徒乃チ種學生中傷痍疾病甚クシテ其ノ事故ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學術ヲ修メ得ザル者ニシテ尙望アリト認めルモノハ之ヲ所要ノ期間滯學セシメ又ハ生徒ニ在リテハ次期ノ生徒ト爲スコトヲ得

前條第三號又ハ第四號ノ規定ニ依リ退校スルモノラハ本科  
生徒ニシテ尙望アリト認めル者ハ其後一回ヲ限リ重テ之ヲ

入校スルコトヲ得

第三十條 前二條ノ規定ニ該當スル者ニ於テハ 校長其ノ事由ヲ以テ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ受理ス

第三十一條 校長ハ學生及生徒ノ修學期十二於テ學生及生徒ノ考科順序ヲ定メ卒業者ニ卒業證書ヲ付與シ學生又ハ本科生徒ニ在リテハ之ニ歸隊ノ命ヲ發科生徒ノ課程ヲ卒業シ經理部十官候補生ニ在リテハ之ヲ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケ著陸時日ヲ指定シ其時歸隊スルコトヲ入隊スル事  
前項ノ場合ニ於テ校長ハ必要ナル生徒ノ修學ノ要ナル事  
其ノ陸軍大臣ニ報告シ且本人ノ所管長官ヲ經理部十官候補生  
及本科ノ所屬部長ニ送附ス  
學科ノラハ之ヲ學生又ハ生徒修學ノ終止スルコトヲ前二

項ノ規定ニ準ジ之ヲ取扱フモノトス

第三十二條 甲種及乙種ノ學生中成績優秀ノ者ハ卒業ノ際陸軍大臣ニ於テ之ヲ陸軍經理學校員外學生ト爲シ留續シ更ニ一年間在學セシメ又ハ大學令ニ依ル大學ニ於テ必要ノ學術ヲ研究スルコトヲ得其ノ修學ニ關スル事項ハ陸軍大臣之ヲ定ム

第三十三條 陸軍大臣ハ臨時ニ上長官又ハ士官ヲ陸軍經理學校ニ召集シ所要ノ期間之ニ必要ナル修學ヲ爲サシムルコトヲ得

第三十四條 校長ハ學生ニ毎年三週以内ノ休暇ヲ、生徒ニ毎年冬季二週間以内夏季四週間以内ノ休暇ヲ與ヘルコトヲ得

第三十五條 校長ハ豫科生徒ノ課程ヲ卒業シ經理部士官候補生ヲ命ゼラレタル者ニ其ノ入隊前ニ於テ一週間以内ノ休暇ヲ與ヘルコトヲ得

第三十六條 校長ハ甲種學生ヲ其ノ修學期間内適當ノ時期ニ於テ他ノ部隊附勤務ヲ爲サシムルコトヲ得

第三十七條 校長ハ職務上便宜ノ時間ニ於テ武官タル職員ニ他ノ部隊附勤務ヲ爲サシムルコトヲ得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ陸軍經理學校ノ專攻學生又ハ乙種學生タル者ハ各本令ニ依ル乙種學生又ハ丙種學生ト爲リタルモノトス

本令施行ノ際現ニ陸軍經理學校丁種學生タル者ノ修學期間ハ仍舊前ノ額ニ依ル

陸軍經理學校乙種學生ノ修學ヲ終リタル者ハ之ヲ下令ニ依リ丙種學生ト爲學ヲ終リタル者ト見做ス

當分ノ内内種學生ハ昭和十年勅令第三百二十六號規則第二項ニ規定  
スル經理部士官候補者ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得  
前項ノ規定ニ依リ内種學生ノ修學ヲ終リタル者ハ之ヲ乙種學生  
ニ充ツルコトナク選拔試験ヲ經テ甲種學生ニ充ツルコトヲ得